



2/22 東予港を活用した地域活性化をめざす



東予港複合一貫輸送ターミナル整備事業の新規事業化を記念して西条国際ホテルで開催された「東予港を活用した地域活性化を考える会」。港の活用を通じた「地方の創生」「安全・安心の確保等」をテーマにした基調講演が行われ、港の発展を考えるきっかけとなりました。

3/1 ふる たず 故きを温めて地震を知る ～災害史講演会～



「古文書から西条の宝永地震を振り返る」をテーマに地域史研究家の加藤正典氏を招き、西条図書館で開催した講演会。今から約300年前、宝永4（1707）年の巨大地震による当時の西條藩領内の被害や復旧に尽力した先人たちの活躍を参加者は興味深く聞いていました。

2/18 田滝小学校・田滝地区がMV珍に!



田滝小学校・田滝地区がテレビ朝日系列「ナニコレ珍百景」で「誕生日にドッキリしてくれる集落」として紹介され、「MV珍」に選ばれました。ひとり暮らしのお年寄りの誕生日に児童が家を訪ね、歌や手紙などでお祝いするという素晴らしい取り組みが多くの人の共感を呼びました。

2/22 県内初開催 ～愛媛大学COC公開講座～



愛媛大学が県や県内10市町と連携して地域コミュニティの拠点（Center of Community）づくりをめざす地（知）の拠点事業の一環として市庁舎で開催されたこの講座。愛媛大学の学生や多くの市民が参加し、石鎚や永納山、市之川鉾山などの西条市の豊かな地域資源について学びました。

3/7・8 椿に春の訪れを感じる ～椿一輪展～



愛媛・小松つばき会主催による恒例の椿一輪展が椿交流館やハイウェイオアシス館で開催されました。会場には一輪挿しや鉢物の椿約150品種の展示があり、訪れた人の目を和ませていました。また、恒例の椿カレンダーの無料配布や椿油の販売などもあり、多くの人でにぎわいました。

3/1 実のなる食育、身につく食育



中央公民館で開催した「市民大学卒業式・卒業記念講演会」。規定単位を取得した8人の卒業式を行った後、講演会では食育をテーマとして、(株)ヘルシープラネット代表取締役社長今川弥生氏から、食育は各年代で学ぶことが大切などの話を受講者は聞くことができました。

3/6 生きがいと健康づくりの椎茸栽培講習会



丹原地区老人クラブ連合会がいしづち森林組合周桑支所で開催した講習会には各老人クラブから31人が参加。原木にドリルで穴を開け、菌種を埋め込みました。丁寧に管理すると早ければ来年の秋には最初の椎茸ができ、とれた椎茸は丹原地区5支部の料理教室でおいしくいただきます。

3/10 全国大会出場! 決意を胸に活躍を誓う



市内中学生が合唱、ソフトテニス、ソフトボール、バドミントンでの活躍で、県代表として各種全国大会に臨むこととなりました。大会を前に市役所を訪問して、それぞれの全国大会への決意を発表した中学生たちに市長から激励の言葉が贈られました。

3/1 早春の霞たなびく梅林



雨天のため、予定していたしょうが湯サービスやお茶席接待、短歌・川柳・俳句大会、火おこし体験は中止となりましたが、紅梅・白梅などの見頃の梅を見るため来場した約900人の来場者は、霞がかった梅の花や無料配布されたつきたてのお餅を楽しみました。

3/2 火を消すまではご用心 ～防火パレード～



3月1日から7日まで全国一斉に春の火災予防運動が実施されました。西条市においても、空気が乾燥して、火災が多く起こる時期を迎え、防火パレードを火災予防運動行事の一環として実施し、市民の皆さんへの火災予防啓発と消防の士気高揚を図りました。

3/7 松木幹一郎氏を紹介する市民講座を開催



昭和初期の台湾において、当時、東洋一の水力発電所の建設に取り組むなど、台湾インフラの基礎を築き「台湾電力の父」と呼ばれている河原津出身の松木幹一郎氏を紹介する講座を西条図書館で開催。参加者は郷土の先人の業績を学びました。